

# 【奥屋川右1】 災関緊急砂防事業・激特事業 堰堤工事(本堤部)の完了について 広島県

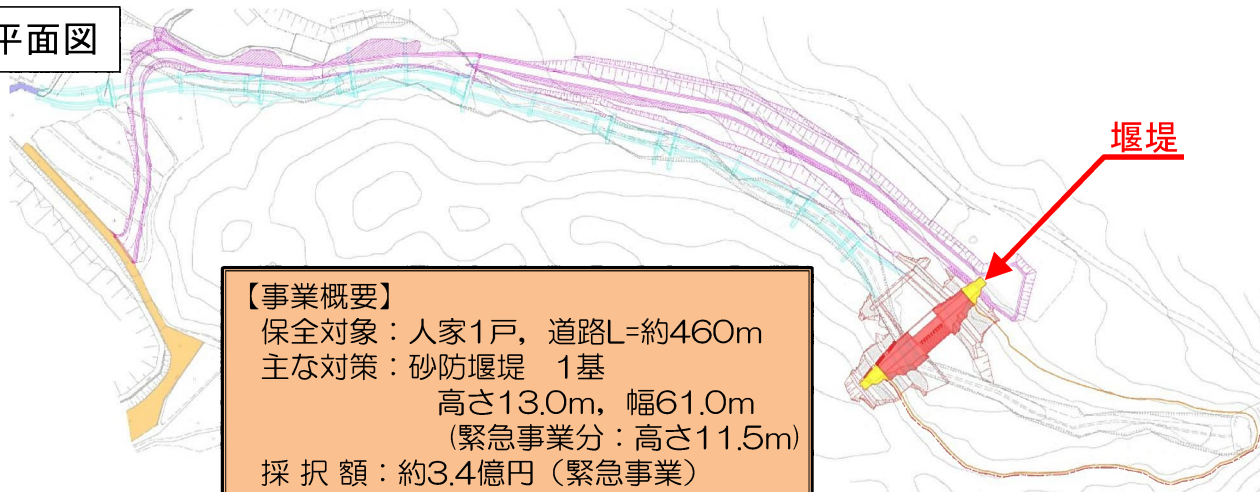
平成30年7月豪雨に伴い、東広島市志和町奥屋において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・砂防激甚災害対策特別緊急事業について、堰堤工事（本堤部）が完了しました。（令和2年9月30日）引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部などの工事を実施します。

位置図



奥屋川右1

平面図



堰堤

### 【事業概要】

保全対象：人家1戸，道路L=約460m  
主な対策：砂防堰堤 1基  
高さ13.0m，幅61.0m  
（緊急事業分：高さ11.5m）  
採択額：約3.4億円（緊急事業）

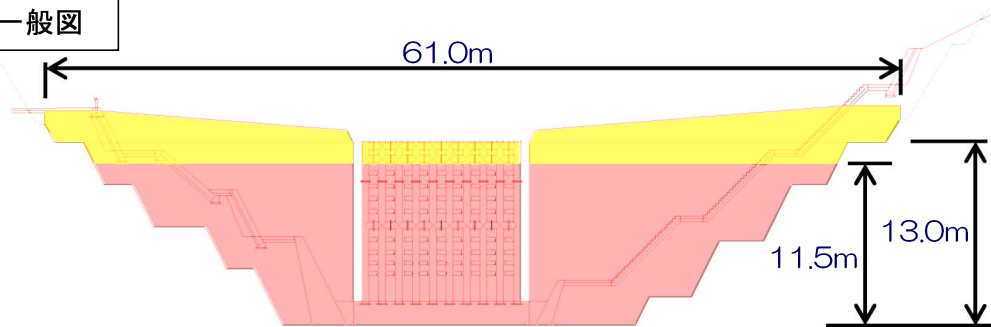
被害状況



### 【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日  
半壊：1戸  
市道：約40m  
山陽自動車道：約30m

堰堤一般図



■進捗状況



工事完了  
(令和2年9月30日)

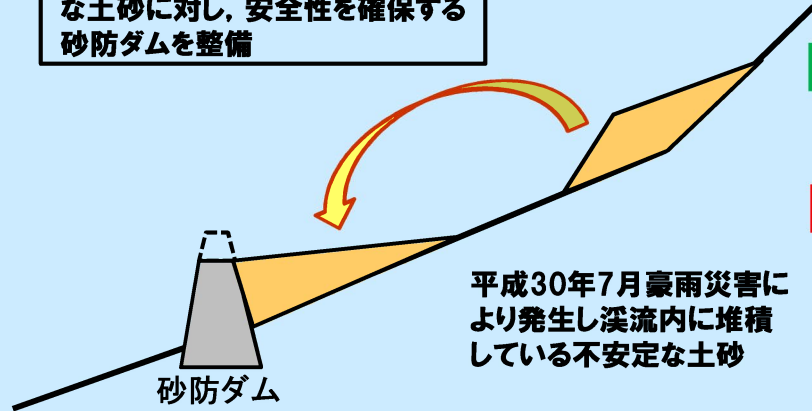
■ 災害関連緊急砂防事業  
■ 砂防激甚災害対策特別緊急事業

緊急事業完了高さ  
H=11.5m

設計：株式会社有明測量開発社  
施工：株式会社上垣組  
発注：西部建設事務所東広島支所

## 緊急事業

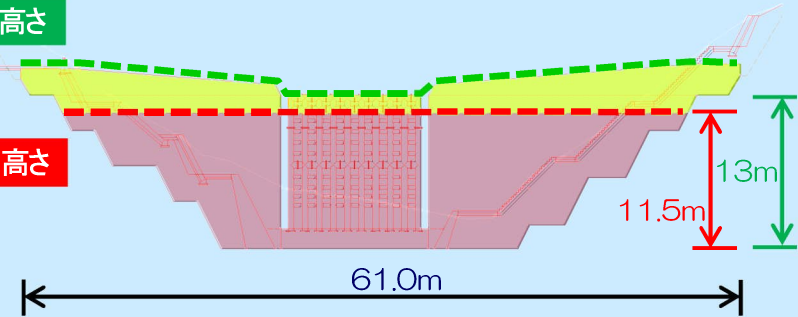
豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



## 奥屋川右 1 砂防ダム

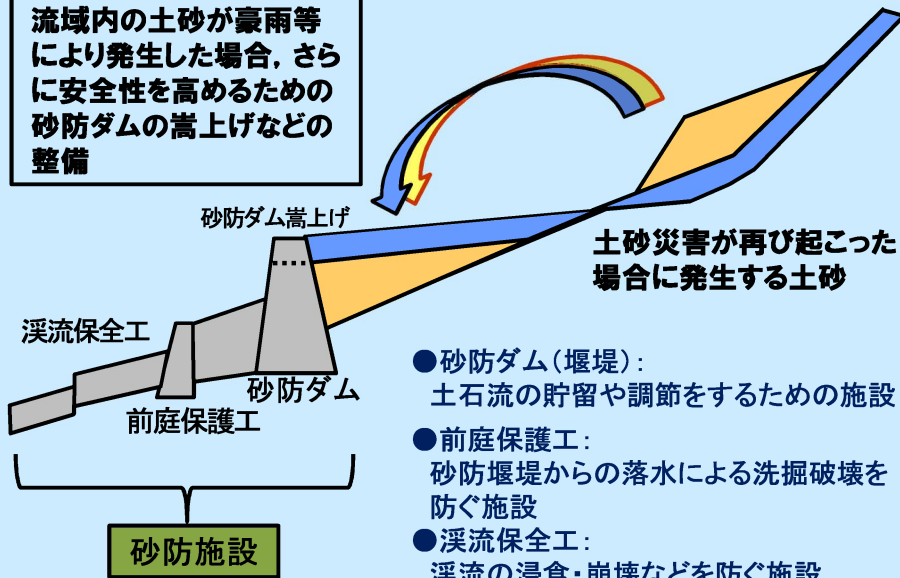
砂防ダム完了高さ

緊急事業完了高さ

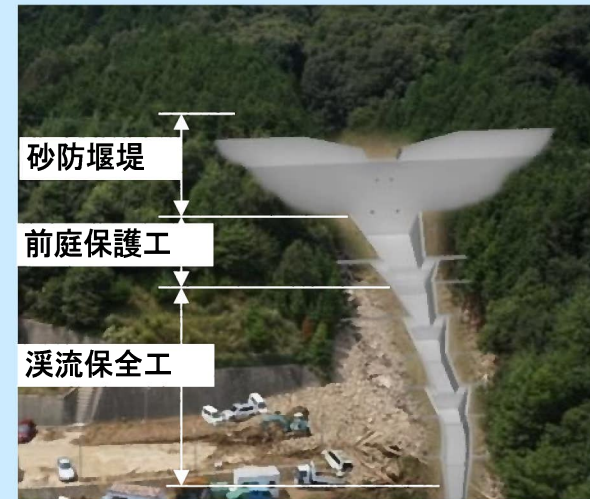


## 引き続き行う 流域の安全性を高めるための 砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



- 砂防ダム(堰堤): 土石流の貯留や調節をするための施設
- 前庭保護工: 砂防堰堤からの落水による洗掘破壊を防ぐ施設
- 溪流保全工: 溪流の浸食・崩壊などを防ぐ施設



砂防施設完成イメージ